

中南米知的財産ニュース（月報）

Vol. 21（2025 年 12 月分）

2025 年 12 月 31 日発行

日付	2025 年 12 月 4 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/secretaria-de-economia-e-impi-reconocen-el-talento-mexicano-a-traves-del-premio-a-la-innovacion-mexicana-2025			
タイトル	経済省と IMPI、「2025 年メキシコイノベーション賞」を通じてメキシコの才能を称える			
要約	<p>「2025 年メキシコイノベーション賞」は、クラウディア・シェインバウム（Claudia Sheinbaum）大統領の現政権が掲げる特許登録・イノベーション促進の方針に基づき実施された表彰制度である。特許、実用新案、意匠を含む 13 分野が設けられ、水、環境、半導体、航空宇宙、電動移動、健康分野などに関する発明等が表彰された。本賞はメキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）が 2020 年に世界知的所有権の日の記念事業として創設したもので、特許・実用新案・意匠の登録を通じた保護文化の醸成を目的としている。IMPI のサンティアゴ・ニエト（Santiago Nieto）長官は、2025 年にメキシコ人権利者への特許付与件数が歴史的水準となる 900 件に達し、さらに 181 件が支払待ちであると報告した。</p> <p>本賞はメキシコ国籍の発明者を対象とし、募集は 2025 年 4 月 26 日から 10 月 30 日まで行われ、各分野の受賞者には 25 万ペソが授与された。IMPI は審査委員会を設置し、各部門の候補案件を評価の上、受賞発明を選定した。受賞例には、ウイチョルサソリ毒に対する新規組換え抗体および中和組成物の製剤（特許分野）、二重パス式太陽熱集熱器（実用新案分野）、建築用ブロックの意匠、音楽教育のための回転工具（音楽分野）、電解タンク付属装置（水資源分野）などが含まれる。</p>			

日付	2025 年 12 月 8 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/estrategia-operacion-limpieza-sigue-dando-frutos			
タイトル	「クリーンアップ作戦」は引き続き成果を上げている			
要約	<p>メキシコに違法に持ち込まれ、国内で流通する海賊版商品の取締り戦略である「クリーンアップ作戦（Operación Limpieza）」の一環として、メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）の検査官はメキシコシティ市民安全局（Secretaría de Seguridad Ciudadana de la Ciudad de México）と連携し、中央卸売市場（Central de Abastos）で一斉取締りを実施した。</p> <p>本作戦では、中央卸売市場の5店舗に立ち入り検査を行い、偽造タバコに対する差押え措置が講じられた。その結果、商品60包が押収され、これには合計401,380本に相当するたばこ20,011箱が含まれていた。本件は、IMPIが消費者の健康を守り、産業財産権を保護するとともに、メキシコにおける法遵守文化を推進するために、継続的に実施している取締りの一環である。</p> <p>なお、IMPIは2024年11月から2025年11月までの間に、「クリーンアップ作戦」の枠組みの下で14回の取締りを実施した。</p>			

日付	2025年12月18日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	連邦検察庁（Fiscalía General de la República）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://fgr.org.mx/es/FGR/Estatal/_rid/61/_mod/story?p=1&ord=desc&f=0&categoria=Estatal&suri=http%3A%2F%2Fwww.FGR.swb%23fgr_Boletin%3A23073			
タイトル	連邦省警察（PFM）、トラスカラのショッピングセンターにおいて偽造衣料品販売の疑いで捜査を実施。			
要約	<p>在トラスカラ（Tlaxcala）州連邦検察庁（Fiscalía General de la República：FGR）の連邦省警察（Policía Federal Ministerial：PFM）は、連邦検察官の請求に基づき、同州の地方判事が発付した知的財産法違反の捜査令状に基づく捜査を実施した。</p> <p>ある企業の法定代理人が連邦検察庁に対し、依頼人が独占的に所有する商標の偽造が付された様々な衣料品が、テナンシンゴ（Tenancingo）市のショッピングセンターで販売等がなされていると通報したことが発端となった。</p> <p>この通報を受け、連邦省警察は司法当局に対し捜査令状を請求し、その令状が発付されたのである。当該捜査は、市民保安省（Secretaría de Seguridad Ciudadana：SSC）、海軍省（Secretaría de Marina）、国家警備隊（Guardia Nacional）、国防省（Secretaría de la Defensa Nacional）の支援を受けて実施された。</p> <p>2つの商業施設で捜査を行い、有名ブランドの衣料品の模倣品2,805点を押収した。</p>			

日付	2025 年 12 月 27 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ORONICA	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.cronica.com.mx/nacional/2025/12/27/en-mexico-20-de-tabaco-es-pirata-impiva-contras-evasion-de-15-mil-mdp-mercado-libre-baja-mercancias-apocrifas/			
タイトル	メキシコのタバコの 20%は偽造品。IMPI、150 億ペソ相当の脱税を取り締まり、メルカド・リブレは偽造品を排除			

日付	2025 年 12 月 1 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	大統領府（Presidencia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primera/335353/20251201?busqueda=1			
タイトル	決議 1135/2025			
要約	<p>本決議は、知的財産法（Ley No. 11.723- Regimen Legal de Propiedad Intelectual）に基づき、ラジオ放送、地上波テレビ放送および有料テレビ放送サービスが著作物を利用する際に、著作権および著作隣接権の管理団体と合意すべき使用料について、包括的な上限額を承認するものである。これらのサービスによるコンテンツの再送信は、媒体やネットワークを問わず本決議の適用対象に含まれる。また、有料テレビ放送については、インターネットやデジタルプラットフォームを介したリニアプログラミング配信または提供も同一のサービスとして扱われ、オンデマンド型コンテンツの追加があっても取扱いは変わらない。一方、インターネットのみで提供され、現行法規に基づく放送サービスまたは有料テレビサービスに該当しないオンデマンド配信は適用外とされる。</p> <p>サービス提供者が同一内容をデジタル媒体やインターネットを通じて同時または補完的に提供する場合であっても、当該利用は単一の利用とみなされ、追加または差別的な使用料は認められず、本決議で定める上限額が適用される。本決議の公布以前に締結された既存の使用料契約が上限額を超える場合、当該契約は再交渉されなければならない。2026 年 3 月 1 日を経過した後は、上限額を超える金額の請求はいかなる場合にも認められない。国家著作権局（Dirección Nacional del Derecho de Autor）は本決議発効日から 1 年以内に当該上限額の評価・見直し手続を開始することとされ、その実施に必要な補足規定の制定権限も付与された。本決議は官報公示翌日に発効する。</p>			

日付	2025 年 12 月 11 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	国家産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/el-inpi-actualiza-el-procedimiento-de-examen-de-marcas-para-agilizar-los-tramites			
タイトル	INPI、商標審査手続きを更新し、手続の迅速化を図る			
要約	<p>国家産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad Industrial：INPI）は、手続の簡素化、期間短縮およびアルゼンチン国内の起業家、企業、生産プロジェクトに対する予測可能性の向上を目的として、商標登録手続きを近代化する決議 RESOL-2025-583-APN-INPI#MEC を承認した。</p> <p>本措置は、商標の登録可能性審査を国際基準に適合させるものであり、新規商標出願においては、絶対的拒絶理由および公序良俗に関連する事項に審査範囲を限定することを定めている。先行商標との類似性や私的性質の問題といった相対的拒絶理由については、当事者からの申立てがある場合にのみ、商標法（Ley de Marcas y Designaciones, No. 22.362）に規定された異議申立制度に基づき審査される。</p> <p>また、出願が手続に必要な要件を満たしている場合、方式審査および実体審査は、出願受理後直ちに、かつその公開前に実施される。指摘事項がなければ、商標は商標公報に1日間掲載され、30日間異議が提出されなかった場合には、登録が付与される。本新制度は、係属中のすべての出願に適用され、段階的に施行される。審査範囲に関する変更は、本決議の公示日から適用され、新たな行政手続は2026年3月1日から適用される。</p> <p>今回の更新により、INPIは、提供するサービスの改善および近代化を引き続き推進し、より効率的で透明性が高く、国際的なベストプラクティスに沿った商標制度の実現を目指すとしている。</p> <p>※決議本文：https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primera/335945/20251211</p>			

日付	2025年12月13日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Infobae	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.infobae.com/judiciales/2025/12/14/el-garrahan-recibira-casi-7-millones-de-pesos-de-un-comerciante-acusado-de-vender-ropa-de-marca-falsa-en-once/			
タイトル	ガラアン財団、模倣品販売者から約700万ペソを受け取る			

日付	2025年12月18日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	大統領府（Presidencia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primera/336460/20251219			

タイトル	政令 899/2025
要約	アルゼンチン大統領は政令 899/2025 を公布し、「MARCA PAÍS ARGENTINA」の図形タイプ (isotipo) ・図形+文字タイプ (isologotipo) 、その様々なバージョンを国家エンブレムとして承認した。既に「MARCA PAÍS ARGENTINA」の図形+文字タイプ (isologotipo) については政令 460/21 によりアルゼンチン共和国の公式ブランドとして制定されている。「MARCA PAÍS ARGENTINA」は、学際的かつ多部門にわたる国家政策として、輸出、国の人材、観光、投資の誘致および自国文化の発信を促進することを通じて、国内外におけるアルゼンチン共和国のイメージを確立することを目的とする。また、パリ条約第6条の3にいう国家の紋章・旗章等の保護の規定に基づき保護される。施行日は官報掲載の翌日となる。

日付	2025 年 12 月 18 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	La Plata Noticias	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://laplatanoticias.com/2025/12/18/allanamientos-en-el-conurbano-por-venta-de-terminos-stanley-falsificados-cuatro-imputados-y-mercaderia-por-mas-de-107-millones/			
タイトル	ブエノスアイレス首都圏で偽造スタンレー魔法瓶の販売容疑で家宅捜索：4 名を起訴、1 億 700 万ペソ超相当の商品を押収			

日付	2025 年 12 月 2 日	ニュース出典国：パラグアイ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産庁 (DINAPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.dinapi.gov.py/portal/v3/assets/archivos-pdf/609-RES.-DINAPI-REGLAMENTO-ACTOS-JURIDICOS-0001-1.pdf			
タイトル	DINAPI 決議第 609/2025 号			
要約	<p>本決議は、パラグアイ国家知的財産庁 (Dirección Nacional de la Propiedad Intelectual : DINAPI) 産業財産総局 (Dirección General de Propiedad Industrial : DGPI) に属する法律行為部 (Departamento de Actos Jurídicos) における登録手続について、一般登録技術規則を承認するものである。</p> <p>当該規則は、商標をはじめとする産業財産権に関連する法律行為の登録申請に関し、適用範囲、申請の提出方法、方式要件、補正期限および手続上の一般条件を定めるものである。あわせて、登録商標の譲渡、使用許諾およびその更新登録、法人の合併、名称や住所の変更、公開手続、情報提供請求、司法文書の取扱い、質権設定、手続の終了および記録保存について、各法律行為について具体的要件を規定する。本規則は、法律行為の登録実務における基準を統一し、法的確実性と手続の透明性を確保するとともに、内部管理の整備と利用者向けサービスの質の向上を目的としている。</p>			

日付	2025 年 12 月 3 日	ニュース出典国：パナマ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	文化省（Ministerio de Cultura）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://micultura.gob.pa/panama-transmite-a-colombia-su-experiencia-en-la-implementacion-de-tratado-de-marrakech/			
タイトル	パナマ、マラケシュ条約の実施に関する経験をコロンビアに共有			
要約	<p>パナマは、コロンビア共和国の要請により、マラケシュ条約の実施に関する自国の経験を共有することを目的とした作業部会に参加した。本作業部会には、パナマのほか、エクアドル、エルサルバドル、メキシコも出席した。作業部会では、各国が条約の実施にあたり直面してきた困難について意見交換を行った。条約に署名したばかりのコロンビアは、各国の経験を把握することで、今後進むべき道筋を円滑にすることが期待されている。このような経験に基づく交流により、各国が自国のプロセスを充実させ、地域レベルで互いに支え合いながら、それぞれの強みを強化することが可能となる。</p> <p>世界知的所有権機関（WIPO）が管理するマラケシュ条約は、視覚障害者、または印刷物を読むことに困難を抱える者が、著作権で保護された著作物にアクセスしやすくすることを主な目的としている。パナマは 2013 年 6 月 27 日に署名し、2016 年 4 月 13 日付法律第 28,009 号により批准した。</p>			

日付	2025 年 12 月 3 日	ニュース出典国：ウルグアイ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	産業・エネルギー・鉱業省 （Ministerio de Industria, Energía y Minería）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gub.uy/ministerio-industria-energia-mineria/comunicacion/noticias/dnpi-miem-participo-xxiii-congreso-asociacion-interamericana-propiedad			
タイトル	DNPI-MIEM は、米州知的財産協会第 23 回大会に参加			
要約	<p>11 月 29 日から 12 月 3 日まで、ブエノスアイレス（Buenos Aires）において米州知的財産協会（Asociación Interamericana de la Propiedad Intelectual：ASIPI）第 23 回大会が開催された。本大会には、ウルグアイ産業・エネルギー・鉱業省（Ministerio de Industria, Energía y Minería：MIEM）所管の国家産業財産権局（Dirección Nacional de la Propiedad Industrial：DNPI）のマリアネラ・デロール（Marianela Delor）局長が参加した。会期中は、国内外の専門家が出席し、知的財産に関する対話型討論や作業部会を通じて、本分野に関わる最新のテーマや問題点が取り上げられた。</p> <p>また、地域における共同の取組を強化することを目的として ASIPI と MIEMDNPI との間で、協力協定が締結された。</p>			

日付	2025 年 12 月 16 日	ニュース出典国：ウルグアイ		
----	------------------	---------------	--	--

分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	産業・エネルギー・鉱業省 (Ministerio de Industria, Energía y Minería)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gub.uy/ministerio-industria-energia-mineria/comunicacion/noticias/montevidео-fue-sede-reunion-regional-sobre-propiedad-industrial-equidad			
タイトル	モンテビデオで産業財産権とジェンダー平等に関する地域会議が開催			
要約	<p>2025 年 12 月 10 日から 12 日まで、ウルグアイのモンテビデオ（Montevideo）で「産業財産権とジェンダー平等に関する地域会議」が開催され、地域の各国から専門家や政府関係者、代表者が集まった。3 日間を通して、イノベーションシステムにおける女性および多様な人々の参加に焦点を当てたジェンダー平等の観点から産業財産権の現在の課題を分析するための対話と意見交換が行われた。</p> <p>活動の期間中に議論されたすべての内容を実行に移すため、ロードマップが作成された。これは、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）のジェンダー・プログラムの 3 つの柱に沿って、ラテンアメリカの知的財産庁におけるジェンダー包摂を推進するための地域枠組みを定めるものであり、その目的は、共通のデータフレームワーク、分析ツールおよび、情報に基づき持続可能な意思決定を可能にする追跡メカニズムを通じて、地域の各庁の運営、サービスおよび政策にジェンダーの視点を統合することにある。</p> <p>WIPO のジェンダー・プログラムの柱：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーおよび知的財産に関する細分化されたデータの柱 ・公共政策および機関運営の柱 ・女性による知的財産の利用促進の柱 			

日付	2025 年 12 月 5 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1304817-indecopi-presenta-tablero-interactivo-que-facilita-el-acceso-a-informacion-sobre-variedades-vegetales-protegidas			
タイトル	Indecopi、保護されている植物品種に関する情報へのアクセスを容易にするインタラクティブ・ダッシュボードを公開			
要約	国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual：Indecopi）は、企業、農業従事者、研究者の関心を高めることを目的として、植物品種統計ダッシュボードを公開した。このバーチャルツール			

	<p>は、利用しやすい参照型のオンラインプラットフォームとして、ブルーベリー、イチゴ、ジャガイモ、ブドウといった代表的な作物も含む 1996 年から現在までの植物品種に関する主要な情報を一般に提供する。本プラットフォームは統計情報へのアクセスを容易にするだけでなく、農業イノベーションの全体像を明確に示すものであり、誰が出願しているか、どの品種が注目されているか、またその地理的分布といった情報を把握することを可能にする。さらに、審査中、保留中、または放棄された出願に関する情報も反映されている。</p> <p>これらの新品種は、持続可能性および農村経済に直接的かつ肯定的な影響を与えている。その多くは、水使用量の削減、害虫や極端な気候への高い耐性、土地利用の最適化を目的として開発されている。これは、消費者向けの選択肢を広げるだけでなく、農業従事者が同等またはより少ない投資で高い生産性を得ることを可能にし、収入と生活の質の向上に寄与するものである。その明確な例がジャガイモであり、Indecopi は国立農業革新研究所（INIA）などの主要機関に育種者証を付与しており、公的部門の機関間における効果的な連携を示している。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日付	2025 年 12 月 15 日		ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連	
出典	ペルー共和国官報（Diario Oficial El Peruano）		※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://busquedas.elperuano.pe/dispositivo/NL/2468071-1				
タイトル	法律第 32527 号				
要約	<p>ペルー共和国法律第 32527 号(LEY N.º 32527)「治安および組織犯罪対策、責任ある経済成長並びに制度強化の分野において行政府に立法権限を委任する法律(LEY QUE DELEGA EN EL PODER EJECUTIVO LA FACULTAD DE LEGISLAR EN MATERIAS DE SEGURIDAD CIUDADANA Y LUCHA CONTRA LA CRIMINALIDAD ORGANIZADA, CRECIMIENTO ECONÓMICO RESPONSABLE Y FORTALECIMIENTO INSTITUCIONAL)」は、国会が行政府に対し、発効日から 60 日間、立法権限を委任することを定めるものである。第 2 条立法権限の委任事項、2.2 責任ある経済成長の 2.2.12 において、次の事項が定められている。</p> <p>著作権に関する法令である政令第 822 号著作権法（Decreto Legislativo 822, Ley sobre el Derecho de Autor）に、インターネットサービスプロバイダーの責任制限に関する規定を組み込むこと。これは、知的財産権の遵守の確保を目的とし、ペルーが負っている国際商業協定上の義務との整合を図るために行われるものである。</p>				

日付	2025 年 12 月 19 日	ニュース出典国：ペルー			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連	

出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1316453-indecopi-sanciona-a-hotel-por-difundir-musica-sin-cumplir-con-pago-por-derechos-de-autor			
タイトル	Indecopi、著作権使用料の支払いを履行せずに音楽を流していたホテルを制裁			
要約	<p>国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual：Indecopi）の知的財産専門法廷（Sala Especializada en Propiedad Intelectual：SPI）は、ホテル・コスタ・デル・ソル・ウィンダム・リマ・アエロプエルト（Hotel Costa del Sol Wyndham Lima Aeropuerto）に対し、罰金 80.65UIT、431,477.5 ソル（約 20,210,406.1 円、1 ソル＝46.84 円）相当を科した。これは、同ホテルが法律上の義務である、ペルー録音物製作者連合（Unión Peruana de Productores Fonográficos：UNIMPRO）が管理する録音物（音楽）の公衆伝達に対応する報酬の支払いを、3 年以上にわたり怠っていたためである。</p> <p>違反は 2020 年 8 月から 2023 年 12 月までの期間に及び、その間、当該施設は 192 室の客室にケーブル TV サービス付きのテレビを備え、そこを通じて、申立人（告発者）の団体が管理する音楽を含む番組が放送されていた。この利用は、ホテルのサービスの一部としてこれらの録音物を宿泊客に利用可能な状態に置くものであるため、公衆伝達に該当する。</p> <p>罰金に加えて、UNIMPRO に対する未払い報酬として US\$13,933.44（約 2,198,139 円、1 米ドル＝157.76 円）の支払いも命じられた。SPI はまた、当該企業が以前にも同様の違反で制裁を受けていたことを指摘し、同制裁を著作権法違反者登録簿に登録することも命じた。2025 年、SPI は音楽の公衆伝達について著作権使用料を支払わなかった施設を相次いで制裁している。</p>			

日付	2025 年 12 月 11 日	ニュース出典国：グアテマラ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	経済省（Ministerio de Economía）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.mineco.gob.gt/mineco-impulsa-el-desarrollo-economico-y-creativo-de-mujeres-tejedoras-de-tactic			
タイトル	MINECO、タクティックの女性織り手の経済的および創造的發展を推進			
要約	<p>2025 年 12 月 10 日、経済省（Ministerio de Economía：MINECO）は、「伝統を織り、未来を築く（Tejiendo tradición, construyendo futuro）」プロジェクトの成果を発表した。本プロジェクトは、アルタ・ベラパス県タクティック（Tactic, Alta Verapaz）に居住するポコムチ族（Poqomchi'）の女性織り手を対象とし、創造経済の強化、生産面での自立および文化的發展を目的として実施された。ベルナルド・アレバロ（Bernardo Arévalo）大統領の要請に基づき、世界知的所有権機関（WIPO）およびグアテマラ観光庁（Instituto Guatemalteco de Turismo：INGUAT）と連携して進められ、30 名を超える職人が専門研修、技術支援、商業面での伴走支援および知的財産権関連のツール提供を受けた。2025 年</p>			

	<p>6月の技術評価では、フォーマル化、商業化および知的財産権保護に関する課題を特定し、9月には文化的アイデンティティ、価値提案、販売、コスト分析、価格設定および商標の法的保護に関する研修が実施された。</p> <p>これらの取組は、持続可能な生産モデルを強化するとともに、包摂的な経済発展、知的財産権の保護および先住民女性のための機会創出に対する政府のコミットメントを再確認するものである。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

日付	2025年12月12日	ニュース出典国：エクアドル		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産庁（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.derechosintelectuales.gob.ec/senadi-consolida-su-compromiso-regional-con-iniciativas-para-ampliar-el-rol-de-las-mujeres-en-la-propiedad-intelectual/			
タイトル	SENADI、知的財産分野における女性の役割拡大に向けた取組を通じ、地域的コミットメントを強化			
要約	<p>エクアドルは、国家知的権利庁（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales：SENADI）のロレナ・エスピノサ（Lorena Espinoza）長官を代表として、世界知的所有権機関（WIPO）とウルグアイ産業財産庁（Dirección Nacional de la Propiedad Industrial de Uruguay）の共催により、2025年12月10日から12日まで開催された「産業財産権およびジェンダーの平等に関する地域会合」に参加した。初日には、参加国がジェンダーの平等を促進する公共政策、イノベーションおよび起業のエコシステムにおける女性の参加、ならびにWIPOの「IP for Her」プラットフォームについて検討を行い、知的財産権分野におけるジェンダー関連施策の地域的進捗と課題が共有された。2日目には、エスピノサ長官が、先住民女性や地域共同体、移動状況にある若年女性、STEM分野の女性を対象としたWIPOとの連携プログラムを含む、エクアドルにおける女性の知的財産権制度への参加を強化する取組の進捗を紹介した。</p> <p>SENADIは、自らのサービスにおけるジェンダー視点を拡大し、研修を強化するとともに、経済的、文化的および技術的發展を促進するための手段として、より多くの女性が知的財産権制度へアクセスできるよう推進するコミットメントを強調した。</p>			

日付	2025年12月17日	ニュース出典国：ドミニカ共和国		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ドミニカ共和国大統領府（Presidencia de la República Dominicana）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://presidencia.gob.do/noticias/republica-dominicana-participa-en-debate-global-de-derecho-de-autor-en-ginebra			

タイトル	ドミニカ共和国、ジュネーブで開催された著作権に関する国際会議に参加
要約	<p>ドミニカ共和国は、2025 年 12 月 1 日から 5 日までスイス・ジュネーブで開かれた世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）の著作権等常設委員会（Standing Committee on Copyright and Related Rights：SCCR）第 47 回会合に参加した。国家著作権局（Oficina Nacional de Derecho de Autor：ONDA）のゴネル・コスメ（Gonell Cosme）局長は、権利者・利用者双方に単一の報酬制度と法的確実性を与えるモデルを提案し、ラテンアメリカ・カリブ諸国グループ（Grupo de América Latina y el Caribe：Grulac）ではメキシコとウルグアイが集団管理による“利用可能化（puesta a disposición）”の報酬権で先行、ブラジル、チリ、パラグアイ、コロンビア、ペルーなど他の国々では法案が審議中だと述べた。WIPO が各国が任意に採用できる指針フォーマットを示すよう、主要議題化することをゴネル局長は要請した。</p> <p>会合では、その他、放送機関保護条約草案、デジタル海賊版と越境消費への懸念、AI 学習での保護作品利用に関する調査や許諾・補償・遵守の仕組みが議論された。</p>

日付	2025 年 12 月 18 日		ニュース出典国：コロンビア		
分野	特許関連		商標関連		意匠関連
	その他知財関連		エンフォースメント		政府関連
出典	商工監督局（Superintendencia de Industria y Comercio）		※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://sedeelectronica.sic.gov.co/comunicado/la-sic-presenta-sus-principales-logros-en-la-audiencia-publica-de-rendicion-de-cuentas-2025				
タイトル	SIC は、2025 年アカウントビリティ公聴会にて、主な成果を発表				
要約	<p>消費者保護、競争、個人情報、技術規則および産業財産権を所管する国家当局である商工監督局（Superintendencia de Industria y Comercio：SIC）は、シエロ・ルシンケ（Cielo Rusinque）局長の主導の下、2024 年 11 月から 2025 年 10 月までの期間における業務運営の最も重要な成果を発表し、透明性、権利保護および組織の近代化へのコミットメントを改めて確認した。</p> <p>産業財産権については以下のとおり発表された。</p> <ul style="list-style-type: none">・商標登録において、登録された商標の区分数が 6 万 5 千超となり、歴史的記録。・特許および意匠で 2,242 件の付与（登録）、ならびに 8,441 件の不服申立て等（審判、再審、取消し、苦情）の解決。・差別化アプローチによる戦略：平和の商標（Marcas de Paz）（商標登録出願 167 件）および中小零細企業向け産業財産権プログラムの実施。・原産地表示「Carriel Antioqueño」の宣言、および国章等の国家シンボルの国際的保護。				

日付	2025 年 12 月 18 日	ニュース出典国：チリ			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連	

出典	国家税関庁 (Dirección Nacional de Aduanas)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.aduana.cl/carabineros-y-aduanas-incautan-cerca-de-5-mil-articulos-por-infraccion-a/aduana/2025-12-18/163854.html			
タイトル	テムコで国家憲兵と税関が知的財産権法違反により約 5 千点の物品を押収			
要約	<p>アラウカニア州 (Araucanía) テムコ (Temuco) 中心部で、国家憲兵 (Carabineros) OS-9 班とチリ税関 (Servicio Nacional de Aduanas) が、年末の祝祭が近づくことを踏まえた予防的措置として、既存の商取引における不正の検出に焦点を当てた合同業務を実施した。</p> <p>タルカワノ地域税関 (Aduana Regional de Talcahuano) の分析官が収集した情報に基づき、マヌエル・モント通り (calle Manuel Montt) の店舗「Don Lee」を取締り、所有者への聞き取りと商品確認を行った結果、複数のブランドの偽造玩具、電子製品、技術系および事務用品など計 4,869 点を押収し、知的財産法違反でチリ国籍の女性を逮捕した。押収された製品には、ラブブ、スティッチ、ハローキティ、クロミ、マイメロディ、シナモロール、マリオブラザーズ、マーベルなどの著名ブランドを模倣した玩具、人形、時計、ヘッドホン、ミニ・コンソール、学用品などがあった。</p>			

日付	2025 年 12 月 18 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	上院 (Senado)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.senado.cl/comunicaciones/noticias/vuelve-sala-proyecto-de-transferencia-tecnologica			
タイトル	技術移転法案、再び本会議へ			
要約	<p>チリ上院で審議中の「技術および知識の移転に関する規則」を定める法案について、未来の課題・科学・技術・イノベーション委員会 (Comisión de Desafíos del Futuro, Ciencia, Tecnología e Innovación) による新たな第 2 次報告書が、議会の審議対象として整った。</p> <p>12 月 9 日の本会議で逐条審議が行われ、修正なしで支持された規定は賛成 34 票、棄権 1 票で承認された一方、私立大学が積極的透明性 (高等教育機関職員の科学技術ベース企業への参加等) に違反した場合の制裁や、公的資金で全部または一部が賄われた研究開発から生じる発明の特許手続における国家の関与等をめぐり、委員会に再度の検討が求められた。委員会は、正当化されない、または故意・悪意による積極的透明性不履行は「極めて重大」とする点を全会一致で承認し、公私大学で適用法が異なることも議論した。また、国家が特許の登録を容易にする役割について、行政負担 (年間約 4,500 件) や官僚化を懸念する意見が示される一方、発明を創作者・資金受給者・高等教育機関のいずれもが特許化し得る仕組みや、研究が具体成果に結びつかない大学の慣行への問題提起もなされた。</p>			

日付	2025 年 12 月 20 日	ニュース出典国：メルコスール		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	メルコスール (Mercosur)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.mercosur.int/lxvii-cumbre-de-presidentes-comunicado-conjunto-de-los-presidentes-de-los-estados-partes-del-mercotur/			
タイトル	第 67 回大統領首脳会議 – メルコスール加盟国大統領による共同声明			
要約	<p>12 月 20 日にブラジルのフォス・ド・イグアス (Foz do Iguaçu) 市でメルコスール (Mercosur) 第 67 回大統領首脳会議が開催され、ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ、ボリビア等の大統領や代表者が出席した。また準加盟国のパナマ大統領も参加した。</p> <p>午前に会合した大統領らは、メルコスールの現下の情勢と将来の見通しについて、建設的かつ友好的な対話を行った。発表された共同声明において、知的財産権については下記のように言及された。</p> <p>知的財産権が、生産的発展、技術革新、ならびに加盟国の産業・商業・文化・科学政策の統合にとって重要であることを認識した。また、知的財産に関するアドホック・グループが本年を通じて達成した進展と、メルコスールにおける知的財産分野の恒久的なガバナンス体制を確立し、政策の合意形成、情報交換、地域および多国間フォーラムにおける立場の調整を可能とすることの必要性を強調した。他方で、加盟国が自国の実情や開発目標に沿って、これらの公共政策および立場を定める自主性は損なわれない。</p>			

日付	2025 年 12 月 29 日	ニュース出典国：ボリビア		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	知的財産局 (Servicio Nacional de Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.senapi.gob.bo/prensa/notas/el-senapi-otorgo-mas-de-10-mil-registros-en-propiedad-industrial-durante-esta-gestion			
タイトル	SENAPI、2025 年に 1 万件以上の産業財産権を登録			
要約	<p>ボリビア知的財産局 (Servicio Nacional de Propiedad Intelectual : SENAPI) は、2025 年に商標や特許をはじめとする産業財産権において 1 万件以上の登録を行った。さらに、今年はユラカレ・ネイティブ・カカオ (Cacao Nativo Yuracaré) の原産地表示も宣言された。この宣言は、コチャバンバ (Cochabamba) のユラカレ (Yuracaré) 族によって栽培され、大切に守られてきたボリビア特有の産物を保護し、その価値を認めるものである。これにより、国際的な原産地表示が 2 つとなった。さらに、手数料免除により、155 件の商標がプロ・ボリビア認証を取得し、52 件の団体商標も付与されました。特許分野では、発明特許 159 件、実用新案権 7 件、意匠権 60 件を付与し、合計 226 件の出願を認めたこととなる。</p>			

中南米知的財産ニュース（月報）は中南米の知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要

約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

過去の知的財産ニュースを以下の URL からご覧下さい：

https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/ip

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
